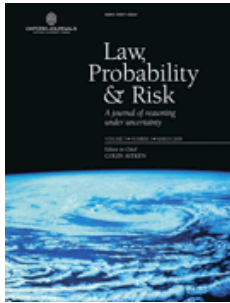


## LAW, PROBABILITY AND RISK



*Law, Probability and Risk* は法と確率的推論が共有する部分におけるテーマを取り扱う論文を掲載します。これらは、広義に解釈されており、科学的証拠の解釈と、リスクと不確定性の評価に関連するものを含みます。主として、法学研究および法学教育に携わる法律家、数学者、統計学者、確率的推論の分野に関心をもつ社会学者を讀者とします。

## MEDICAL LAW REVIEW



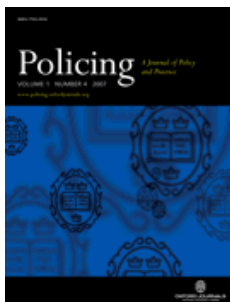
*Medical Law Review* は研究者や法律家、弁護士や開業医、法学生やヘルスケアとそれに関する法律に関心をもつ人々のための、権威ある参考文献として確立されたジャーナルです。本誌は、主に、発展中の法学分野における基本の時事的な課題の分析やコメントなど、国際的関心に沿う論文を掲載します。さらに、本誌は二つの解説セクションを掲載します。一つは英国の法律に重点を置き、立法の概要と事例報告、分析的解釈を行うものです。これらは、医療法の新展開がもたらす影響について最新情報が定期的に必要な多忙な開業医にとって、貴重な情報源です。もう一つは、欧米の法医学における最近の発展について順に焦点を当て、世界的な立法の情報を得ることを可能とします。また、書評も掲載します。

## OXFORD JOURNAL OF LEGAL STUDIES



*Oxford Journal of Legal Studies* はオックスフォード大学法学部が、法律全般、特に理論的な問題や、法とその他の学問との関連から想起される問題に対しての意識を高める目的で出版するジャーナルです。法に関するすべてのトピックを掲載の対象とし、法に関する慣例的な問いに加えて、非核法や国際法、EC 法、法の歴史と哲学、関連する分野においてその他二つ以上の学問にまたがるものなども対象に含まれます。

## POLICING: A JOURNAL OF POLICY AND PRACTICE



*Policing: A Journal of Policy and Practice* は上級警察官、政策立案者、学者を対象とする政策とその実践に関する一流ジャーナルとして、英国警察長協会の最近のポリシー、警察刷新、政治的・法的進展、研修と教育、専門業務、説明責任及び人権などの広い範囲について掘り下げたコメントや批判的分析を掲載する査読誌です。

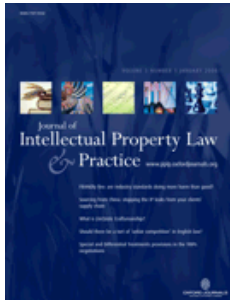
## REPORTS OF PATENT, DESIGN AND TRADE MARK CASES



*Reports of Patent, Design and Trade Mark Cases (RPCs)* は 1884 年の創刊以来、常に知的財産に関する一流の全文判例集として出版されているジャーナルです。本誌は、英国知的財産権局によるジャーナルです。

注意深く選別された重要な判決・審判の最終的なテキストをメアリー・ヴィットリア王室顧問弁護士による専門的頭注付きで掲載します。本誌は、事務弁護士、法廷弁護士、特許弁理士、商標弁護士のためのツールキットとして重要な役割を担います。

## JOURNAL OF INTELLECTUAL PROPERTY LAW & PRACTICE



*Journal of Intellectual Property Law & Practice* は知的財産法と実践のための査読誌です。本誌は、知的財産に関する実質的な主題、訴訟、法執行、起草、取引などの実践的な問題、競争と国際取引法などに関する領域をカバーします。本誌は、個人・法人を問わず、知財弁護士、特許弁理士、また商標弁護士を特定の対象とします。また、知的財産専門の研究者、司法官、知的財産関係者や取締機関、また組織図書館において参考文献として主要な情報源になることを目指します。掲載論文は、実務上の関連性と、国際的関心を考慮して選考されます。

## JOURNAL OF INTERNATIONAL CRIMINAL JUSTICE



*Journal of International Criminal Justice* は多くの人々を対象とし、国際法が直面する新しい問題に対する深い考察を促進するジャーナルです。著名な刑事弁護士、国際弁護士によって設立され、法、法律学、犯罪学、刑罰の哲学、国際司法組織の歴史などの視点から司法の主要な課題に取り組みます。本誌は、国際刑事裁判に関わる多数の人々のほか、修士・博士課程の学生、法務家、研究者、政府関係者を対象とします。

## JOURNAL OF INTERNATIONAL ECONOMIC LAW



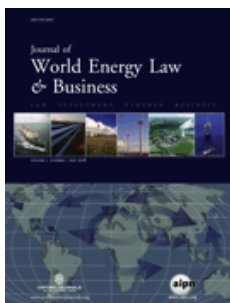
*Journal of International Economic Law* は研究者や公務員、法務家などあらゆる人々の努力に関する質の高い論文を掲載し、国際的な経済活動と法律の関係について、幅広い学術的観点から議論する英文ジャーナルです。特に、経験的観察と知識、理論的・学際的アプローチを踏まえて、基礎的、長期的、体系的な問題と可能な解決法に焦点を当てます。したがって、本誌は、実際の事象に影響する可能性をもち、政策、交渉、法廷や裁判所の事例について重要な批評を行うものを内容とします。本誌は、平和と世界の福祉を促進し、全て人々の生活の質の向上について貢献するでしょう。

## THE JOURNAL OF LAW, ECONOMICS, AND ORGANIZATION



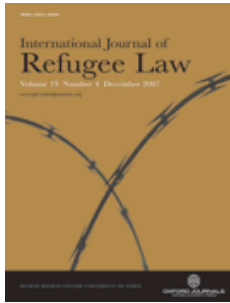
*Journal of Law, Economics, and Organization* は複雑な現象の数々を、法・経済・組織の見方それぞれを組み合わせた見地から、(あるいはそのうち2つを組み合わせた見地から)理解することを目的とする学際的なジャーナルです。そのため、本誌では、「組織」という用語を広く定義し、政治学、心理学、社会学やその他の分野における研究を対象に含めます。組織政治学、心理学および社会学を含む学問を利用し、組織という枠組みを広く活用しています。特に経済機関、法的機関、政治機関など、経済・法・政治団体に関する研究については、極めて重要かつ丁寧な分析的研究が必要とされていると考えます。

## THE JOURNAL OF WORLD ENERGY LAW & BUSINESS



*The Journal of World Energy Law and Business* は the Association of International Petroleum Negotiators(AIPN)によるジャーナルです。本誌は国際環境法に関連する問題につき、客観的な記録を掲載する査読誌です。高品質な論文を掲載し、国際的な学者、法律家、その他エネルギーに関する専門家を編集委員会の一員とし、力を借りています。本誌の論文対象領域は、石油・ガスアップストリーム取引、財務、課税、規制、クレーム管理、代替エネルギー資源、エネルギー政策及び安全保障、国際的なエネルギー機関など。本誌は、弁護士、政府及び国際機関関係者、学者、実務家、非政府組織に属する専門家らにとって有意義な雑誌です。

## INTERNATIONAL JOURNAL OF REFUGEE LAW



*The International Journal of Refugee Law* は英国 TIMES 紙の別冊 THES(The Times Higher Education Supplement)予想通り、避難民保護の分野における主要な資料となりました。

本誌は、様々な国家と国際機関の実践に考慮しながら、難民法とその発展に関する研究と考察を促進することを目指します。また、避難保護に携わり、難民が抱える問題の解決策を探そうとする人々にとって不可欠な情報源としての役割を果たします。本誌は、難民の原因と関連する運動、国内難民、女性や難民の子供達に関する状況、人権的側面、制限的政策、難民収容所と決定手順、危険にさらされた人々、様々な国の状況を、主要な情報と論評を定期的に掲載します。

## INTERNATIONAL JOURNAL OF TRANSITIONAL JUSTICE



*The International Journal of Transitional Justice* は急速に研究の進む領域である「移行期の正義」に関する高品質な査読論文を掲載します。「移行期の正義」とは、広範囲に及ぶ暴力の後に、国家や国際機関が人権侵害の傷跡と社会の和解に取り組むための戦略に関する研究です。

当領域で今まで発表された多くの研究・執筆物の収録、に加えて新しいものを築き上げてゆくことを本誌は目指します。

本誌では、真実委員会、普遍的正義、紛争後社会の和解、被害者・加害者の研究、国際・国内訴訟、審査、記憶化、賠償金、元兵士の社会復帰などのトピックをカバーし、またこれらに限りません。

## JOURNAL OF COMPETITION LAW AND ECONOMICS



*Journal of Competition Law and Economics* は競争法と政策に関する新しい一流誌として、北米や欧州だけではなく他の地域、国家における競争法の発展について徹底的な分析を行う長文の論文を掲載します。本誌は、法理論と実践に関する経済学論文も掲載します。これらの論文は、厳密な経済分析を組み込みながら、弁護士や政策立案者にも簡単に理解できるような作法で経済問題に取り組みます。

## JOURNAL OF CONFLICT AND SECURITY LAW



*Journal of Conflict and Security Law* は武器規則法、武力紛争法、集団安全保障法に関心のある個人、あるいは紛争と安全に関わる研究者、政府役人、軍法務官、当該領域に携わる弁護士を対象とする査読済みジャーナルです。本誌は、範囲に含まれる分野のそれぞれについての理解をより深めるだけでなく、分野間の接点と関係についての研究を促進するものです。

## JOURNAL OF ENVIRONMENTAL LAW



*Journal of Environmental Law* は重要な情報をわずか年3号に凝縮した、情報源として信頼できるジャーナルとして、法研究における重要な分野に取り組むあらゆる人々にとって、詳細な情報に基づく分析を掲載します。本誌は、法務者及び学者を対象としますが、科学者から計画立案者まで、環境に携わるあらゆる人々に有益なものです。

## HUMAN RIGHTS LAW REVIEW



*Human Rights Law Review* は 2001 年に創刊され、人権における法や政策の問題に対する意識性、認識、そして検討を推進するジャーナルです。大学の研究者を主な対象とする一方で、公、政府間、民間の人権団体関係者なども対象とします。世界規模的なものから一国家レベルのものまで、様々なコンテキストでとらえた人権に関する批判的論文、書評、国連と地域における最新の法制やその実践に関する分析を掲載します。

## INDUSTRIAL LAW JOURNAL



*Industrial Law Journal* は雇用法に関する様々なトピックスに対する論評と徹底した分析が掲載されている、当該分野において代表的な定期刊行誌です。新法の制定・成立や法の改正法案などに関する最新情報を把握するための、実務弁護士、研究者、一般の労使関係者専門家にとって必読のジャーナルです。また、関連する政府発行の文書に対する論評や、労働法に関する書籍のレビューなども掲載します。

## INTERNATIONAL JOURNAL OF CONSTITUTIONAL LAW



*International Journal of Constitutional Law (I•CON)* はニューヨーク大学ロースクールとの提携のもとで発刊されている、国際的かつ比較研究的な基本法の専門誌です。I•CON は、国際的な編集・諮問委員会を持ち、国際的視野を持っています。本誌は、多数の理論的及び実践的な問題について研究し、現在の課題や議論について批判的な分析を行うものです。また、I•CON は、立憲上の意味合いをもつ世界的傾向にも着目します。本誌は、国際法学者や裁判官、また基本法の分野に関わる経済学者や哲学者、政治学者などによる学術論文を掲載します。

## INTERNATIONAL JOURNAL OF LAW AND INFORMATION TECHNOLOGY



*International Journal of Law and Information* は法律家及びコンピュータ専門家を対象として、法律実務におけるコンピュータ技術の応用と、コンピュータ法に関する最新の情報を掲載します。

## INTERNATIONAL JOURNAL OF LAW, POLICY AND THE FAMILY



*International Journal of Law, Policy and the Family* は家族関係法に関する分析比較特性をもつ、あるいは対応された司法権を超えて興味をもつ家庭に関する法の分析、家族法の理論的分析、法律や法政策について特に参考となる家族に関する社会学的文献、法律と家族について特に参考となる社会政策に関する文献、医学・心理学・人口統計学など関連の分野のもので法と家族について特に関連性のある文献、あるいは研究成果、書評及び関連の報告書などを内容とするジャーナルです。投稿論文について特に文字制限を設けず、長文の研究報告書も対象に含みます。

## AMERICAN LAW AND ECONOMICS REVIEW



*American Law and Economics Review* は過去 25 年ほどの間に急激に認知度が高めた「法と経済学」分野に関するジャーナルです。本誌を所有するアメリカ「法と経済学」学会 (ALEA) の設立は、「法と経済学」という分野における、90 年代の重要な出来事の一つです。ALEA の設立及びヨーロッパ・ラテンアメリカ・カナダでの同様の協会の設立は、裁判官、弁護士、政策担当者等の間に、経済学的な見地にたった法律の見方が受け入れられつつあることを示します。

## THE BRITISH JOURNAL OF CRIMINOLOGY



*The British Journal of Criminology*... は犯罪学における世界的に権威あるジャーナルの一つとして、世界中から投稿された犯罪学のあらゆる領域についての優秀の論文を掲載します。本誌は、犯罪学、社会学、人類学、心理学、法学、経済学、政治学、社会事業などの各分野における研究者や、犯罪、法律、刑事司法、政治学、刑罰に関わる専門家にとって有益な情報を提供します。査読済み論文を掲載する他に、書評も掲載します。

## CAPITAL MARKETS LAW JOURNAL



*Capital Markets Law Journal* は資本市場の実務家及び世界中で急成長しているこの分野の学識者にとって必要不可欠なジャーナルです。本誌は、法律家向けに資本市場に関するあらゆる側面に焦点をあてる初めての定期刊行物として、負債、デリバティブ、株式、高利回り商品、証券化、リパッケージなどを取り扱います。各号においては、欧米圏における経済ニュースや論文を国際的な観点から掲載します。

本誌は、国際的に著名な実務者及び学識者による時事的な記事を通して、法律と資本市場における実務に関する慎重かつ詳細な検討を、そして世界各国での法的、実務的出来事に関する見解及び成功事例もご紹介しています。

## CHINESE JOURNAL OF INTERNATIONAL LAW



*The Chinese Journal of International Law* は中国の学者による国際法に関する論文と、中国に関連した国際法上の問題に関する論文を掲載するジャーナルです。本誌は、北京の中国国際法学会 (Chinese Society of International Law) との共同のもと発行される、中国の学者を編集委員とする、独立した、査読研究誌として、中国、他のアジア各国、及びより広い範囲の開発途上国における題材、見解に焦点を与えます。

## EUROPEAN JOURNAL OF INTERNATIONAL LAW



*European Journal of International Law* は国際法に関する代表的なジャーナルです。本誌独自の国際法に関する理論的・実用的組み合わせのアプローチに加え、本誌は読者に急速に発展する分野の最新情報と触れ合う、またとない機会を提供します。各号、概念的・理論的な研究や、時事的な問題に関する最新の分析を掲載します。また、国際法及びEU法と、EU加盟国における法の関係について体系的に網羅します。

## STATUTE LAW REVIEW



*Statute Law Review* は立法の約因、公共政策手段としての法の適用、法の草案や解釈のための媒体となることを目指します。1980 年創刊の本誌は、英国唯一の成文法に関するレビュー誌です。開業弁護士、公職につく法律家、立法の分野において執筆、あるいは教鞭を執る学者、弁護士、政治学者にとって大いに価値のあるものです。

## TRUSTS & TRUSTEES



*Trusts & Trustees* は信託法と信託実務に関する一流誌です。John Goldsworth 教授による 1994 年設立以来、本誌は信託法・実務に関する重要な情報源です。現在当誌は Toby Graham 氏と Anthony Molloy 王室顧問弁護士を編集委員とし、国際的に優れた信託実務者及び学識者による、近年重要な事例の実践的な分析、世界中の信託法及び信託実務に影響するトレンド、出来事へのコメントなど、信託に関する専門的領域内容の論文を掲載しています。

特に国際信託に関わる弁護士及び実務者のためのジャーナルである本誌は、信託を専門とする学識者、司法官、規制機関関係者、協会図書館にとっても非常に重要な参考文献となるでしょう。